

## THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2018～2019年度 国際ロータリー バリー・ラシン 会長テーマ

BE THE INSPIRATION インスピレーションになろう

創立 1954年3月8日

承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日  
12:30～13:30  
例会場 刈谷市新栄町3の26  
刈谷商工会議所内  
事務所 TEL (0566)22-2111  
FAX (0566)25-2111  
メール kariyar@katch.ne.jp  
ホームページ http://www.kariya-rotary.com  
会長 鈴木 文三郎  
幹事 豊田 貴久  
会報委員長 磯部 一智

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

## 第3017回例会プログラム

[当年度=2回目;当月=2週目]

2018年(平成30年)7月9日(月)

## 1. 例会……………〈司会:プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム  
12:30 2. 点鐘……〈会長〉  
3. 開会宣言  
4. ロータリーソング斉唱……我等の生業  
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介  
6. 食事
- 12:45 7. 会長挨拶並びに会長報告  
8. 幹事報告  
9. 出席報告  
10. 委員会報告  
11. ニコニコボックス報告  
12. 次週並びに次々週のプログラムの予告  
(7/16) ……休 会 (法定休日)  
(7/23) ……卓話「帰国報告」  
青少年交換学生 山口 柚実 さん  
地区出向者アワー 吉岡 秀記 会員  
※第4 四半期皆出席の発表 (出席委員会)

## 2. クラブ協議会……………〈司会:幹事〉

- 13:00 1. 開会の言葉……………司 会  
2. 各委員長の事業計画発表……………各委員長  
3. 閉会の言葉……………司 会
13. 点鐘……〈会長〉  
14. 閉会宣言
- 13:30 15. 散 会

## 出席

会員総数 94名 出席免除 25名  
出席義務者+免除者の内例会出席者 86名  
欠 席 5名 出席率 94.19%  
前々回(6/25)の修正出席率 100%

## 幹事報告

- 1) 会員名簿が出来上がりましたので、本日メールボックスに配布させていただきます。
- 2) 10月27日土曜日、28日日曜日にワールドフードふれ愛フェスタが開催されます。本日チラシをメールボックスに配布させていただきました。

## 委員会報告

## ●創立65周年実行委員会

- 1) 本日13時30分より事務局にて、第1回創立65周年実行委員会を開催致します。メンバーの方々は、よろしくお願い致します。

## 会長あいさつ

### 鈴木文三郎



本年度の国際ロータリーの会長は、バハマ出身のバリー・ラシン氏ですが、当初アフリカのウガンダ出身のサム・オオリ氏が就任する予定でした。オオリ氏はアフリカ出身として史上2人目、ウガンダ出身としては初の会長となる予定でした。ところが、今から約1年前の7月13日、会長エレクトとなってわずか2週間後に、手術後の合併症で急逝されました。

オオリ氏がロータリーに入会した1978年ころのウガンダは、独裁者イディ・アミンの時代でロータリーの例会を監視したり、優秀なロータリー会員たちがアミン率いる軍に街頭で殺されたり、連れ去られたりしたそうです。多くのロータリークラブが閉鎖され、同国にかつて220人いた会員は、約20人にまで減りました。

しかし、オオリ氏は自身を「救いようのない楽観主義者」と呼び、どんな状況でも明るい側面を見ることを選びました。

オオリ氏がガバナーを務めた1988年からロータリーが大きく飛躍。当時ウガンダのクラブ数は9でしたが、現在は89クラブにまで成長しました。

オオリ氏はウガンダのコポレートガバナンス・インスティテュートのCEOとして、それ以前はアフリカ開発銀行での仕事を通じて、倫理の重要性を強調してきました。14人の兄弟姉妹とともに育ったオオリ氏は、自身の倫理観は生い立ちの中で養われたもので、特に学校長と郡長だった父親の影響が大きいと語っていました。

学ぶ意欲が旺盛だったオオリ氏は、英国のレスター大学で労働法を、カリフォルニア・コースト大学とハーバード・ビジネススクールでは経営学を学びました。

オオリ氏の優しい人柄は、ノラ夫人に対する愛情と献身に表れています。故人は生前、ウガンダのトロロの小学校で出会ったノラ夫人のことを「美しく、教養豊かで個性的な人」と語っていました。友人は、「二人は生涯の親友であり、パートナーでした。仲睦まじく、いつも寄り添っていました」と語っています。

倫理を重んじる高潔な人格で、ウガンダの人々から敬愛されていたオオリ氏。このような資質こそ、国際ロータリー会長にとって重要なのだと親友は言います。「誰からも信頼されていました。話すことより、聞くことを好む人。ですから大勢の人から愛されていました。」

幻のRI会長となった、サム・オオリ氏のことを皆さんにも知っていただきたく、今週の挨拶といたします。

## 各委員会事業計画発表



山下 雅則  
出席委員会



磯部 一智  
クラブ会報・IT委員会



鬼頭 一浩  
フェロシップ委員会



加藤 正則  
雑誌委員会



加藤大志朗  
プログラム委員会



吉原 孝彦  
公共イメージ向上委員会



近藤 純子  
会場委員会



中林 久美  
ニコニコボックス委員会



杉浦 芳一  
職業分類・会員選考委員会



下谷 敏朗  
会員増強委員会



兵藤 文男  
研修情報委員会



橋本 恭典  
創立65周年実行委員会

## 第 1 回 理 事 会

- I 会長挨拶 〈会 長〉
- II 議 題
  - 1. 各委員会の抱負について
  - 2. 新入会員について 〈幹 事〉
  - 3. 7月・8月のプログラム（案）について
    - 〈クラブ奉仕委員長〉
    - 〈プログラム委員長〉
  - 4. クラブ協議会並びに懇親会について 〈幹 事〉
    - 〈フェロシップ委員長〉
  - 5. 寄付金一覧表について 〈幹 事〉
  - 6. 地区補助金事業について
    - 〈ロータリー財団委員長〉
  - 7. 万燈祭協賛について 〈社会奉仕委員長〉
  - 8. 福祉・健康フェスティバルの協賛について
    - 〈社会奉仕委員長〉
  - 9. 市民文化祭後援並びに協賛金について
    - 〈社会奉仕委員長〉
  - 10. 刈谷市民管弦楽団第35回定期演奏会後援名義使用について 〈社会奉仕委員長〉
  - 11. 島根県伝統芸能「石見神楽」刈谷チャリティー特別公演後援名義使用について 〈社会奉仕委員長〉
  - 12. 出席規定適用免除の申請について 〈幹 事〉
  - 13. その他
- III 会場監督の所見